

# 佐賀県感染症発生動向調査週報

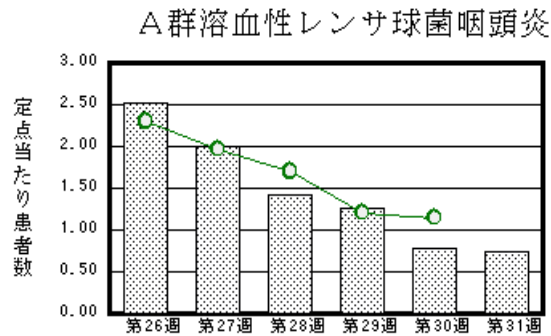
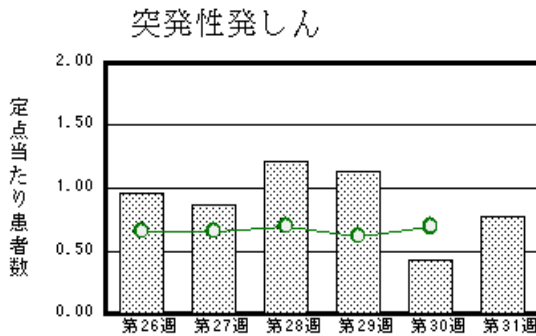
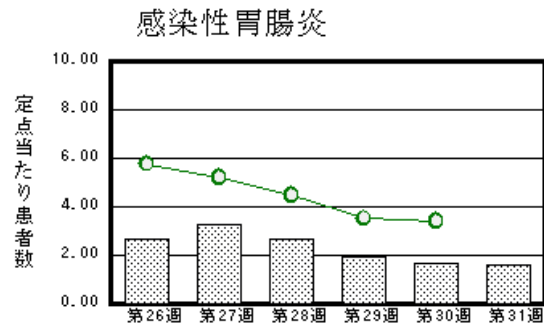
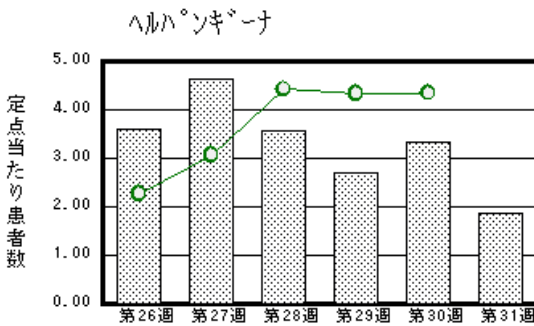
平成24年第31週 平成24年7月30日(月)～平成24年8月5日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

## 注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 ヘルパンギーナ(43名) 感染性胃腸炎(37名) 突発性発しん(18名)  
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(17名) 水痘(12名)
- 2 【腸管出血性大腸菌感染症】 杵藤保健福祉事務所管内の保育園で腸管出血性大腸菌感染症の集団発生がありました。患者報告数は1件26名(O26)です。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>
- 3 【ヘルパンギーナ】 患者報告数は減少しました(77名 43名)。なお、7月20日に採取され病原体定点医療機関から提出された検体から、A群コクサッキーウイルス4型が2件検出されました。引き続き、うがい、手洗い等の励行で感染予防に努めましょう。詳しくは国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/515-herpangina.html>



棒グラフは佐賀県、折線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (IDWR) 2012年第29週号 (7月16日～7月22日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第29週 > マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< インフルエンザ > 第29週の定点当たり報告数は0.28となり、2週連続で増加がみられた
・ 病原体情報	エコーウイルス9型2012年
・ 速報	< 今週は該当記事はありません >
・ 海外感染症情報	ウガンダでエボラ出血熱が発生しています
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

全数届出の感染症(佐賀県)

別紙参照

佐賀県感染症発生動向調査

(定点報告:五類感染症(週報分))

平成24年第**31**週 平成24年7月30日(月)~平成24年8月5日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第30週)	
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	1 0.08					1 0.03	4 0.10	1,268	0.26
小児科 (23)	RSウイルス感染症	1 0.13				1 0.20	2 0.09		609	0.19
	咽頭結膜熱	4 0.50	2 0.67	2 0.50	1 0.33	2 0.40	11 0.48	11 0.48	1,530	0.49
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.38	3 1.00	6 1.50	3 1.00	2 0.40	17 0.74	18 0.78	3,618	1.15
	感染性胃腸炎	12 1.50	6 2.00		7 2.33	12 2.40	37 1.61	39 1.70	10,654	3.39
	水痘	1 0.13	3 1.00	2 0.50	1 0.33	5 1.00	12 0.52	12 0.52	2,359	0.75
	手足口病		1 0.33				1 0.04	2 0.09	3,677	1.17
	伝染性紅斑								469	0.15
	突発性発しん	6 0.75	1 0.33	3 0.75	4 1.33	4 0.80	18 0.78	10 0.43	2,178	0.69
	百日咳								117	0.04
	ヘルパンギーナ	20 2.50	6 2.00	4 1.00	4 1.33	9 1.80	43 1.87	77 3.35	13,648	4.35
流行性耳下腺炎	5 0.63	2 0.67	2 0.50			1 0.20	10 0.43	1,624	0.52	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								8	0.01
	流行性角結膜炎					1 1.00	1 0.25	1 0.25	368	0.54
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								8	0.02
	無菌性髄膜炎								34	0.07
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50	1 1.00				2 0.33		458	0.98
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								32	0.07

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成24年第31週 平成24年7月30日(月)～平成24年8月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
0～5ヶ月		0～5ヶ月	1	1			1			2		1		0～5ヶ月							
6～11ヶ月		6～11ヶ月	1	1	1	3				12		3	1	6～11ヶ月							
1歳		1歳		2		6	2			3		21	2	1歳							
2歳		2歳		3		7	2			1		9	1	2歳							
3歳		3歳		1	1	3	3					3	1	3歳							
4歳		4歳		1	3	2	2					4		4歳					1		
5歳		5歳		1	5	2		1					1	5歳							
6歳		6歳			1	5	2					1	2	6歳							
7歳		7歳			3	1								7歳							
8歳		8歳		1		1						1	2	8歳							
9歳	1	9歳			1	1								9歳							
10歳～14歳		10歳～14歳			1	3								10歳～14歳							
15歳～19歳		15歳～19歳				2								15歳～19歳							
20歳～29歳		20歳以上			1	1								20歳～29歳						1	
30歳～39歳														30歳～39歳							
40歳～49歳														40歳～49歳							
50歳～59歳														50歳～59歳							
60歳～69歳														60歳～69歳		1					
70歳～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	1	合計	2	11	17	37	12	1		18		43	10	合計		1				2	
前期計	4	前期計		11	18	39	12	2		10		77	16	前期計		1					
当期間/前	0.25	当期間/前	***	1	0.94	0.95	1	0.5	***	1.8	***	0.56	0.63	当期間/前	***	1	***	***	***	***	***
増減数	-3	増減数	2		-1	-2		-1		8		-34	-6	増減数						2	

\*\*\*は前期計が"0"のとき



全数届出の感染症(佐賀県)

平成24年第**31**週 平成24年7月30日(月)～平成24年8月5日(日)

疾病名	結核 (二類感染症)	腸管出血性大腸菌感染症(O26)*2 (三類感染症)
患者 (住所地)	1名(80歳代男性)*1 (唐津保健福祉事務所管内)	1名(保育園女児) (杵藤保健福祉事務所管内)
感染原因・感染経路	不明	調査中
無症状病原体保有者	0名	25名
平成24年届出累計	84名(今週1名)	68名(今週26名)
平成23年		
同期	227名	14名
届出累計	346名	29名

\*1 疑似症患者

\*2 平成24年8月3日付けプレスリリースにて報告があった事例です

疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病*3 (五類感染症)
患者	1名(60歳代女性)
感染原因・感染経路	不明
平成24年届出累計	2名(今週1名)
平成23年	
同期	2名
届出累計	2名

\*3 クロイツフェルト・ヤコブ病について詳しくは、国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」をご覧ください。<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/397-cjd-intro.html>